

①	申請番号	R3-20
②	研究課題名	レンボレキサントにおけるせん妄予防の可能性について Possibility of preventing delirium in Lemborexant
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	オレキシン受容体拮抗薬であるスポレキサントがせん妄を予防するという報告が散見されるが、新規オレキシン受容体拮抗薬であるレンボレキサントのせん妄予防効果についての報告はこれまでにない。覚醒維持物質であるオレキシンの受容体に拮抗することで睡眠をもたらす作用をもつスポレキサントと同様、レンボレキサントのせん妄予防効果について後方視的研究を実施した。学会報告、論文での発表にて利用する。
④	利用または提供する情報の項目	年齢、性別、診断名、薬剤の使用量、副作用、せん妄の発症の有無、せん妄の持続期間
⑤	対象者及び対象期間	2021年2月から8月までの期間、当院に入院した全患者のうち、当院作成のせん妄ハイリスクケア加算チェックリストにおいて3項目以上に該当し、かつ不眠の訴えがあり入院3日以内にレンボレキサントを投与された53人を対象とする。さらに、周術期せん妄の発症有無を調査するために上記対象患者のうち、骨折で手術的に整形外科病棟に入院し、かつ不眠を訴えた患者に対し、レンボレキサントを投与した群23例（LEM群）と、ラメルテオンまたはスポレキサントを投与した群（LEM群と年齢、性別を合わせて抽出した）（RT/SVX群）23例を対象とする。
⑥	利用の範囲	学会報告、論文での発表にて利用する。
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 【緩和ケア内科 医長 菊地未紗子】
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。